

第 15 期 長野県麻雀有段者大会

平成 24 年 5 月 27 日～7 月 8 日

【初段・2 段戦 5 月 27 日】

1 卓 ○皆川和恵 (初段) +66.2	2 卓 ○吉沢小夜子 (初段) +9.5	3 卓 ○宮下晶夫 (2 段) +17.6
○小林明彦 (2 段) +50.1	○大下翠 (初段) △6.1	○越野建二 (初段) +1.7
竹下慧 (初段) △24.8	渡辺正子 (2 段) △6.2	曾根克友 (初段) △5.1
大森克哉 (2 段) △91.5	増田昭子 (初段) △17.2	岡田和彦 (2 段) △14.2
4 卓 ○池田功 (2 段) +53.9	5 卓 ○小口博司 (初段) +81.5	6 卓 ○村田いち子 (2 段) +65.6
○宮下みち江 (2 段) +45.6	○丸野幸石 (初段) +19.2	○松岡憲夫 (2 段) +2.4
川尻一恵 (初段) △35.2	平林裕子 (2 段) △32.6	久保ヨシ子 (初段) △19.6
岩下邦忠 (初段) △64.3	伊藤達男 (初段) △68.1	岡沢皇臣 (初段) △48.4

【3 段・4 段戦 6 月 10 日】

1 卓 ○皆川和恵 (初段) +62.6	2 卓 ○斉藤あゆみ (3 段) +86.5	3 卓 ○宮村紀美江 (3 段) +52.5
○穂谷文雄 (4 段) +27.1	○宮下晶夫 (2 段) +42.4	○関守 (3 段) +2.1
柳沢国子 (4 段) △12.4	小泉英一 (4 段) △21.2	越野建二 (初段) △7.0
丸野幸石 (2 段) △77.3	吉沢小夜子 (初段) △107.7	小口博司 (初段) △47.6
4 卓 ○宮下みち江 (2 段) +29.3	5 卓 ○松岡憲夫 (2 段) +66.4	6 卓 ○高橋君子 (3 段) +60.6
○竹村直樹 (4 段) +11.4	○加藤弘之 (3 段) +50.2	○原田春夫 (3 段) △1.8
小林与一 (3 段) +9.3	青木雄一 (3 段) △46.0	小山元江 (3 段) △3.0
阿部洋子 (4 段) △50.0	PH - △70.6	小林明彦 (3 段) △55.8
7 卓 ○池田功 (2 段) +50.1		
○袖山福治 (4 段) +43.5		
斉藤康祐 (3 段) △6.1		
服部文子 (4 段) △87.5		

【高段者戦 6 月 24 日】

1 卓 ○穂谷文雄 (4 段) +125.4	2 卓 ○清水昭 (9 段) +84.1	3 卓 ○中沢清人 (5 段) +36.9
○若林征彦 (5 段) △23.7	○依田弥栄蔵 (5 段) +15.4	○両角一男 (7 段) +25.4
池田功 (2 段) △41.2	高橋君子 (3 段) △18.5	原田春夫 (3 段) △20.3
皆川和恵 (初段) △60.5	関守 (3 段) △81.0	竹村直樹 (4 段) △42.0
4 卓 ○松岡憲夫 (3 段) +16.2	5 卓 ○阿部尚喜 (5 段) +82.2	6 卓 ○小林麻美 (5 段) +36.5
○金井次郎 (5 段) +7.7	○宮下晶夫 (2 段) +11.8	○袖山福治 (4 段) +15.5
両角洋子 (5 段) +2.4	細尾幸子 (5 段) △11.3	斎藤あゆみ (3 段) △14.8
宮村紀美江 (3 段) △26.3	加藤弘之 (3 段) △82.7	小川春夫 (5 段) △77.2

【決勝 1 回戦 7 月 8 日】

1 卓 ○宮下晶夫 (2 段) +56.9	2 卓 ○穂谷文雄 (4 段) +48.7	3 卓 ○小林麻美 (5 段) +53.9
○清水昭 (9 段) △14.1	○中沢清人 (5 段) +24.7	○両角一男 (7 段) +5.8
○松岡憲夫 (3 段) △18.1	PH - △2.9	○依田弥栄蔵 (5 段) △28.4
阿部尚喜 (5 段) △24.7	袖山福治 (4 段) △70.5	金井次郎 (5 段) △31.3

【決勝 2 回戦 7 月 8 日】

1 卓 ○小林麻美 (5 段) +10.6	2 卓 ○中沢清人 (5 段) +42.6
○穂谷文雄 (4 段) +5.6	○清水昭 (9 段) △0.2
宮下晶夫 (2 段) +4.5	両角一男 (7 段) △17.5
松岡憲夫 (3 段) △20.7	依田弥栄蔵 (5 段) △24.9

【最終決勝戦 7 月 8 日】

中沢清人 (5 段) +22.3	優勝
小林麻美 (5 段) +21.8	準優勝
清水昭 (9 段) +17.9	3 位
穂谷文雄 (4 段) △62.0	4 位

決勝戦における特約条項

①決勝戦 11 人打ちの場合

1. 4 人打ち 3 卓にて、P・H 1 人入れる、半荘 2 回戦。
2. P・H がある卓において 1 位又は 2 位の場合、P・H を除く 5 人の他、各卓 3 位の者が次戦に進出。以降 8 人で 2 回戦。最終決勝を 4 人で 2 回戦とする。
3. P・H がある卓において 3 位の場合、他の卓の 3 位 2 名を加え 8 人で 2 回戦。
最終決勝を 4 人で 2 回戦とする。
4. P・H がある卓において 4 位の場合、他の卓の 3 位の者 3 名の中より
得点が多い 2 名を次戦進出とする。

②決勝戦 10 人打ちの場合

1. 前年と同じく不戦勝 2 名を除き、半荘 1 回戦を行い 4 位の者 2 名を足りと
する。
2. 残った各卓 3 名の 2 卓 6 名と、不戦勝者を各卓 1 名加え 2 回戦。
各卓上位 2 名を最終決勝進出とする。

③いずれの場合も得点の持ち越しはない。

同点があった場合、全段審ルールにて上下を決定する。

平成 24 年 7 月 1 日

長野県麻雀段審査会